

リーマンと小平邦彦から複素多様体論の現代の発展へ

S.-T. ヤウ

Abstract

リーマン面, ホッジ理論, チャーン類, 小平の埋込定理, ヒルツェブルフ・リーマン・ロッホの定理, 一意化定理の最近の進展, ケーラー・アインシュタイン計量, エルミート・ヤン・ミルズ接続のドナルドソン・ウーレンベック・ヤウの理論に関連した複素多様体の理論をサーベイする. 物理に関連した数学的なアイデアについて強調する. 最後に, 未来の研究の方向を予想し, 重要な未解決問題を上げる.